

【件名】鷺の杜小学校通学歩道橋整備方針（案）について

【要旨】

令和6年4月に開校した鷺の杜小学校では、新たに一部の児童が西武新宿線を横断して通学している。しかし、電車の運行状況によっては、多くの児童が踏切（鷺ノ宮2号踏切）付近に滞留することがあるため、区はこれまで児童の安全で円滑な通学環境を確保することを目的として学校専用の歩道橋の整備を検討してきた。

この度、令和6年度に実施した「西武新宿線横断に係る立体横断施設概略設計業務委託」を踏まえて、整備基本方針（案）をとりまとめたので以下のとおり報告する。

1 整備予定地の概要

(1) 整備予定地

所在：中野区鷺宮四丁目6番及び中野区白鷺三丁目1番の一部（区有地）

(2) 整備施設の内容

鷺の杜小学校通学歩道橋

2 整備スケジュール（予定）

令和7年9月 整備方針策定

令和8年3月 詳細設計策定

令和8年度以降 整備工事着手（工期は2年程度の見込み）

供用開始

3 鷺の杜小学校通学歩道橋整備方針（案）

別添のとおり

鷺の杜小学校通学歩道橋整備方針

(案)

(令和7年9月)

(令和7年(2025年)9月)

中野区教育委員会

1 施設整備の目的

令和6年4月に開校した鷺の杜小学校では、新たに一部の児童が西武新宿線を横断して通学している。しかし、電車の運行状況によっては、多くの児童が踏切（鷺ノ宮2号踏切）付近に滞留することがあるため、児童の安全で円滑な通学環境を確保することを目的として学校専用の通学歩道橋を整備する。

2 現況

(1) 鷺ノ宮2号踏切近隣図



※中野区統合型 GIS より

(2) 鷺ノ宮第2号踏切における児童の横断状況

ア 横断児童数

約170人程度

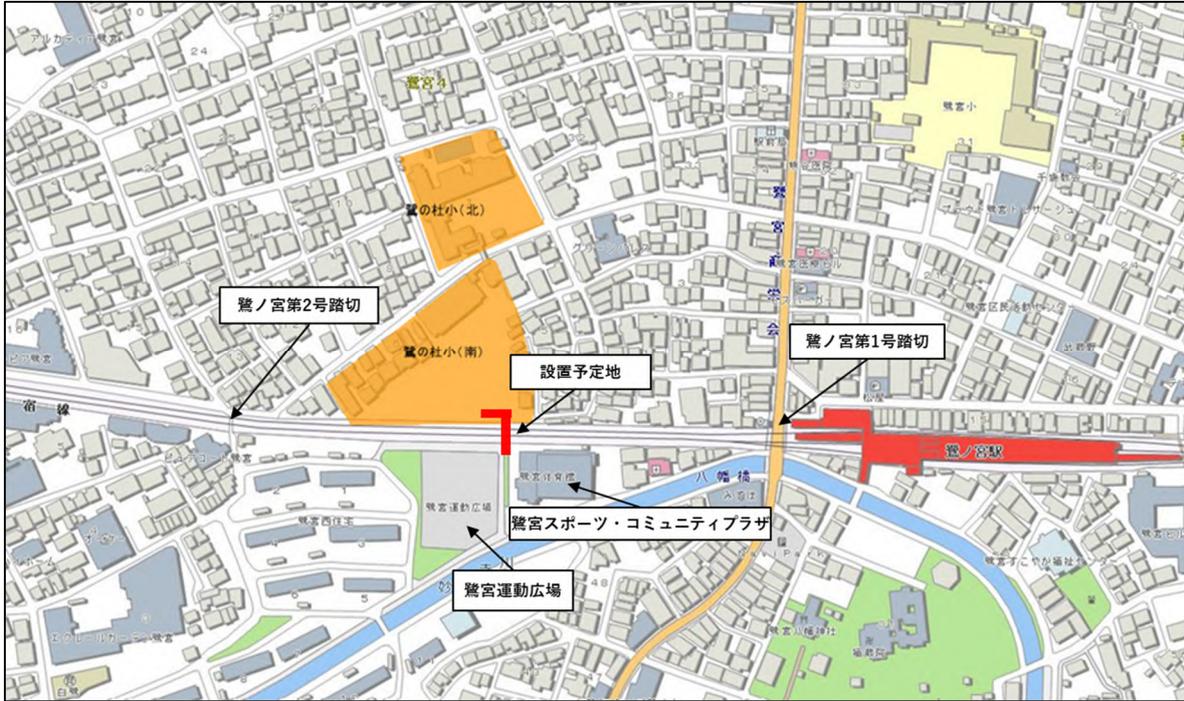
イ 滞留が生じた場合の平均滞留時間・平均滞留人数（令和6年度調査より）

①滞留時間 最大26分程度（平均約4分）

②滞留人数 最大150人程度（平均約10人）

3 設置予定地

鷺の杜小学校と鷺宮スポーツ・コミュニティプラザの敷地を繋ぐ場所に通学歩道橋を設置する。



4 整備予定地

鷺の杜小学校、鷺宮スポーツ・コミュニティプラザ、鷺宮運動広場及び西武新宿線の一部（中野区鷺宮四丁目6番及び中野区白鷺三丁目1番の一部）



※整備予定地（作業ヤード含む）

5 整備概要

(1) 利用対象者

当該施設の利用者は鷺の杜小学校児童及びその保護者、または保護者に類する者とする。

(2) 始点及び終点

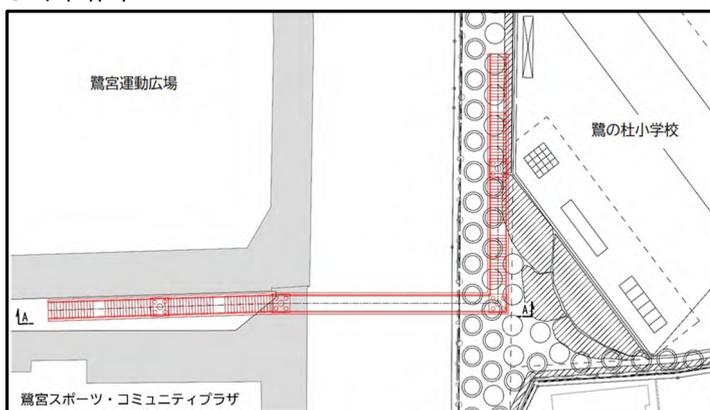
鷺宮スポーツ・コミュニティプラザの敷地を始点とし、西武新宿線上空を越え鷺の杜小学校の校庭の植栽区域を降りた地点を終点とする。

(3) 整備における留意点

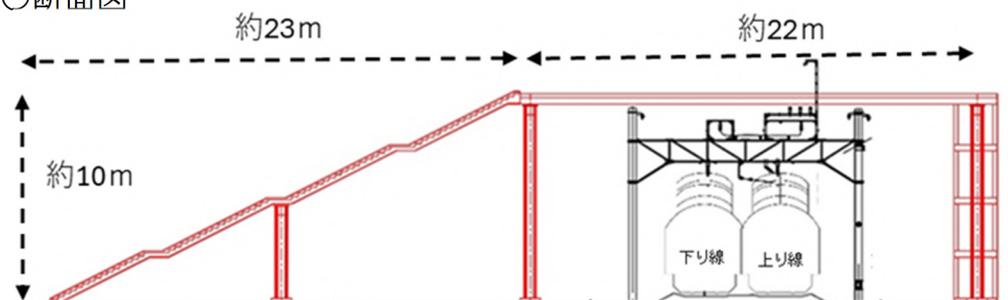
- ・ 階段及び通路の幅員はすれ違いが可能な幅員とする。
 - ・ 児童の投てき及び転落防止のため柵を設置するなどにより安全を確保する。
 - ・ 歩道橋形状及び位置は、鷺宮スポーツ・コミュニティプラザ利用者及び鷺の杜小学校児童の校庭における活動の支障とならないよう配慮する。
 - ・ 施工に伴う校庭の占有や遊具などの一時撤去等については、学校をはじめとした関係施設と協議をし、学校運営や施設利用者への影響を最小限にとどめられる範囲で行うものとする。
 - ・ 歩道橋の想定設置エリアにおいては、西武新宿線（野方駅～井荻駅付近）の連続立体交差化の計画があることから、将来的に本歩道橋を撤去する可能性を踏まえて、機能は必要最低限としエレベーターは設置しないとする。
- ※今後の詳細な調査により変更となる場合がある。

(4) 形状等のイメージ

○平面図



○断面図



6 整備スケジュール（予定）

令和7年度	詳細な現地調査、通学歩道橋の詳細設計
令和8年度以降	整備工事着手（工期は2年程度の見込み） 供用開始